

『自信をもって子育てしましょう』



西宮市教育委員 井ノ元 由紀子

現代社会の目まぐるしい変化は、家庭のあり方にも大きな影響を及ぼすようになりました。

核家族化、少子化の中で子どもをどう育ててよいのか分からず悩む母親が増え、育児に対する課題も大きな社会問題となっています。その解決の一助として今、子育て支援・子育て相談などあらゆる手だてが、それぞれの立場で行われるようになってきましたが、問題解決にはまだまだ時間がかかるように思います。

子どもを育てることは、本当に大変なことです。手がかり、気にもかけなければならないことも多く、成長に応じ心配事も増え、途中で投げ出したくなることもあると思いますが、子育ては、特別なことはしなくてもいいのではないのでしょうか。普通のことを普通にする、そしてその時に応じた世話をすることで十分だと思います。ただただかわいがるだけでは、過保護・過干渉となり、思うように育たない我が子に心を痛めて、かわいと思う気持ちも薄れてきます。かわいから世話をするのではなく、世話をするからかわいく、大切な存在になってくると思います。

しかし、その中で忘れてはいけないのは、叱ること、ほめることです。

叱られることにより自分の過ちを認め、謝ることを覚えます。そしてなにより親の愛情を確認します。

また、ほめられることにより、自分に自信を持てるようになります。自信を持つことにより、自分を大切にし、人をも大切にする子に育つはずで。

我が子を認めながら叱ることと、ほめることを忘れないで母親自身が信念を持って自分にできることを一生懸命してあげることが、よい子育てになると思っています。そのように育てられることにより家族の一員として、自覚を持ち、自分の責任を果たしていける子に育っていくと信じています。

今の子どもに気になることですが、笑顔の少ない子どもが多いことです。子どもの笑顔は素晴らしいと思うのですが、心の底から微笑んでいる子を目にすることが少なくなったように思います。

このことも自信という言葉につながるのではないのでしょうか。

私の娘は、今、社会人として自分の仕事に頑張っていますが、生まれてからは、親に心配ばかりかけてきた子でした。

生後2週間で病気になり、入院をして以来、季節の変わり目には、年に何度か入退院を繰り返すようになりました。

幼稚園、小学3年生、中学3年生、高校生と成長する段階で、体の面だけでなく心の面での心配事も大きくなっていきました。

しかし、今では、その頃のことが懐かしく思い出され、娘と笑いながら話ができるようになりました。

親として何をしてやれたかは不安でしたが、子どもの悲しみ、苦しみ、怒り、そして、喜びを共にできたことが心の中に強く残っています。

もう一つは、しっかりと食べさせることでした。留守にする時には、必ずお弁当を置いておきました。お弁当が2人をつないだようなものだと思っています。食べることを通じて互いに感じることも多くあると思います。そのためか、今でもお弁当は好きなようです。

一人の子どもを育て社会に出すことは、簡単ではありませんが、家庭が子どもにとって居心地の良い場所である限り、子どもは自分の中で色々な問題解決に努力し、立派な大人になるために一步一步向かっていくと思います。

子どもは愛情のこもった養育により、より良く成長していくと信じています。

自分を信じ、子どもを信じて、自分の出来ることを子どもにしてあげて欲しいと思います。

きっと子どもは頑張るでしょう。



遊びの中から
人を大切にする心
を育てます

「親と子の郷土史講座」

～20年続く親子参加型事業～

●はじめに

「親と子の郷土史講座」は西宮市郷土資料館が開館した昭和60年(1985年)にスタートしました。郷土史を題材に数日間の連続講座です。

開始した当初は児童生徒と保護者が一緒に参加する事業は少なく、博物館や美術館が多い阪神間でも、あまり聞いたことがないユニークなものでした。

公立小学校の社会科研究会の全面支援と、積極的に参加される皆様に支えられ、20年以上続けてきました。



●「親と子の郷土史講座」とは

当講座は、「まず郷土史を学ぶ、さらに保護者と、子どもがいっしょに学ぶ」ということを基本にしています。学校で歴史や地理を習う小学校5・6年生と保護者を対象とし、じっくりと親子いっしょに「西宮史」を学んでもらい、郷土史学習の機会を提供しようとしたものでした。

家庭でまたは出かけた先で郷土史のことを家族の話題にさせていただくことが、目的です。



●こんなことを、やっています

講座の内容は講義形式のほかに実地体験講座、臨地学習会が各1回ずつの構成になっています。

郷土を知るための地図や地名を用いた講座は同時期に開催される郷土資料館特別展のテーマを加味してカリキュラムが作られます。

実地体験講座は西宮にちなんだ食べ物を、実際に調理して試食する講座で宮水を用いた豆腐作り、自作の寒天作り、関西で最初期に売り出された甲子園名物カレーの再現をして試食をし、学んだことと実際とを比較しています。

大型バスを利用して近隣の史跡を探訪調査する臨地学習会はスタートした時から実施しており、去年は狭山池博物館・なにわの海の時空館を見学し学習してきました。

講座で作成された郷土史に関する資料は合本して資料集とし、各小学校へ配布しそれぞれの目的で使ってもらえるようにしています。

●こどもとともに、保護者とともに

時にはおじいちゃん、おばあちゃんも一緒に参加されることもあります。持って帰った多くのプリントや資料を前にして、昔話しも加えながら、家族団らんの場が盛り上がっているのではないかと思います。

アンケートでは、「子どもとともに、知らなかった郷土のことを学習できて楽しかった」という声が、最も多いようです。



臨地学習会 狭山博物館 なにわの海時空間

●これからの郷土史講座

現在のボリュームと面白さをそのままにして、参加しやすい日程の設定を考え、さらに充実した講座をめざしています。

本年度も8月下旬に4日間実施いたします。皆様の参加をお待ちしています。

日程は7ページ“きつず情報局”をご覧ください。



講座風景



チャレンジ!!

宮水ジュニア楽しいよ



平成17年度の宮水ジュニアがスタートしました。

「宮水ジュニア」の目的は子どもたちが興味や関心のある講座に取組み、学年の違う子どもたちと交流し、個性を伸ばすこと。そしてボランティア講師との世代を越えたふれあいを通じて社会性を身につけることです。

小学4年生から中学生を対象に平成15年度からはじまった「宮水ジュニア」ですが、年々多くの

参加申込があります。今年度は昨年度より4講座多い20講座で募集しました。

チラシを配布した翌日から申込のFAXやはがきが次々と送られて、定員350人の約倍近い申込がありました。

将棋、囲碁、お菓子づくり、英会話、野外活動、ジャズダンスなど様々なジャンルがあります。

講座紹介

陶芸

粘土の塊を手指でのばして形をつくる「手びねり」や粘土をひも状にして巻き上げていく「ひも作り」で器の形を作っています。乾燥させてから素焼き、絵付け、釉薬（ゆうやく）をかけて本焼きをします。

出来上がりが楽しみです。



◀ ひもを重ねて高くします



手びねりで形づくり ▶

押し花

花びら、葉っぱ、野菜の輪切りなどを専用の乾燥シートに挟んで乾燥させ、布・りぼん・台紙に並べてラミネート加工をして出来上がり。

花びらの選び方葉っぱの使い方などでオリジナル性ができます。この日はしおりを作りました。

このしおりを使うと読書も楽しくなりそうです。



◀ 花びらをそっと置いて飛ばないように気をつけて



しおりのできあがり

そろばん

そろばんは室町時代に中国から日本に伝えられたそうですが、今では商店、会社からほとんど姿を消してしまいました。

受講生のなかには初めてそろばんにふれる子どももいると思いますが、その楽しさを知ってもらうための入門講座です。



親指とひとさし指で玉を動かします



ねがいましては～

漢字

日ごろから馴染みの深い「漢字」をクイズも織り交ぜて楽しく学びます。



みんなで漢字博士を目指します

平成17年度 家族の絆 フォトコンテスト

子どもと一緒に育てよう 家族の絆

第7回目を迎えるフォトコンテストは、家族のふれあいの中で成長していく子どもの姿の写真を募集しています。

子どもの笑顔は疲れを忘れさせてくれます。

また一瞬のしぐさに思わず「かわいい!」と頬が緩みます。そんな子どもたちと家族とのふれあい写真をお待ちしています。



平成15・16年度入選作品より



『やさしくさわってごらん』



『楽しいお花見』



『父から子へ』



平成16年度特選 『小春日和』

募集期間

平成17年7月15日(金)~10月11日(火)

入賞 特選(1点)図書券(3万円分)

入選(4点)図書券(5千円分)

佳作(10点)図書券(1千円分)

応募のきまり

* 応募資格は誰でも可

【対象】

応募者本人が撮影したもので未発表作品。被写体となった本人等の承諾を得られた作品に限ります。

【規格】

* カラー、白黒いずれも可

* 組み写真は不可

* キャビネ~4ツ切ワイドサイズのプリント
(デジタル写真はA4サイズ)

【応募方法】

* 裏面に住所、氏名、年齢、電話番号、題名、コメント、撮影日・場所を書いた紙を貼る

* 応募点数は1人3点以内

【その他】

* 入賞した際、ネガ(デジタルの場合はデータ)を提出できる作品に限る。

* 応募作品はネガ等も含めて返却いたしません。

* 入賞作品は直接本人に通知いたします。

* 作品の使用権は主催者に帰属します。

きつず情報局

夏休み特集 親子で参加、野外のイベントを中心に掲載しています。

山に海に野外がおもしろいよ

西宮市教育委員会 青少年育成グループ
問合せ：〒662-0855 西宮市江上町3-40
TEL:0798-35-3871

バスで行く山東の夏を楽しむつどい

星座観測・川遊びや野外炊事など楽しみいっぱい
日 時：8月19日(金)~20日(土)
場 所：山東自然の家(朝来市山東町)
参加費：大人7,000円 高校生以下4,500円
3歳以下300円
定 員：50名
申込み：7月20日までに電話申込み

ふれあい社家郷山ファミリーキャンプ

野外炊事やテント設営、川遊びやゲーム
を家族で楽しもう
日 時：8月27日(土)~28日(日)
場 所：社家郷山キャンプ場
参加費：大人2,000円
子ども(4歳~中学生)1,000円
3歳以下300円
定 員：12家族
申込み：7月25日から電話申込み(先着順)

ドラゴンボート講習会

ドラゴンボートを体験しませんか?
六甲山を海から眺めてみよう
日 時：8月20日(土)・21日(日)
参加費：一日一人500円
場 所：西宮市立青少年海の家とその周辺海上
対 象：小学5年生以上
定 員：20名
申込み：8月1日から電話申込み(先着順)

申込みはいずれも TEL 0798 - 35 - 3871



兵庫県立円山川公苑

問合せ：〒669-6123 豊岡市小島1163
TEL:0796-28-3085
URL:<http://www2.nkansai.ne.jp/org/m-kouen/>

ファミリーカヌースクール

カヌーを通じて親子で自然とのふれあい体験を
します
日 時：8月14日(日) 10:30~14:45
参加費：大人2,500円 小人1,500円
申込み：電話・Fax・Eメールで申込み

夏の夜空を観測

星の子館(姫路市宿泊型児童館)

問合せ：〒671-2222 姫路市青山1470-24
TEL:0792-67-3050
URL:<http://www.city.himeji.hyogo.jp/hoshinoko/>

一等星を見よう

星座の案内もあります
日 時：8月12日(金)~9月10日(土)
19:00~20:00・20:00~21:00

月観測

日 時：8月12日(金)~16日(火)
19:00~20:00・20:00~21:00

天王星と海王星を見よう

日 時：8月25日(木)~31日(水)
21:00~22:00
定 員：30名

申込みはいずれも

1週間前から電話受付(一般来館者)
宿泊者はチェックインの時

テラ・ドーム「にしわき経緯度地球科学館」

問合せ：〒677-0039 西脇市上比延町334-2
TEL:0795-23-2772
URL:<http://www.city.nishiwaki.hyogo.jp/terra/>

天文観測会

口径81cm大型反射望遠鏡を使っているいろいろな天体
を見よう!
日 時：毎週 木・金・土 19:30~21:00
参加費：小学生以上1人200円

海釣りを楽しもう

西宮市鳴尾浜臨海公園運動施設 海づり広場

問合せ：〒663-8142 西宮市鳴尾浜3丁目13
TEL:0798-40-7650
URL:<http://www.nishi.or.jp/homepage/rinkai/>

イワシ、アジ、さより 何が釣れるかな？

利用時間：4月～7月 6:00～22:00
8月～11月 5:00～23:00
12月～3月 7:00～22:00
利用料：釣り 大人（16歳以上）300円
小人（6歳～16歳未満）150円
見学 6歳以上 100円

尼崎市立魚つり公園

問合せ：〒660-0087 尼崎市左衛門町66
TEL:06-6417-3000

夏休み魚つり大会

一匹長寸(長物除く)を競います
日時：7月23日(土) 6:00～11:00
参加費：魚釣料
16歳以上800円 6～15歳400円
定員：300名
申込み：当日釣った魚を検寸

須磨・平磯海づり公園

問合せ：須磨:〒654-0076 神戸市須磨区一の谷町5丁目地崎
TEL:078-735-2907
平磯:〒655-0892 神戸市垂水区平磯1-1-6
TEL:078-753-3973
URL:<http://www.umiduri.com/>

親子海釣り教室

日時：須磨：5月～9月までの第3日曜日
平磯：5月～9月までの第4日曜日
参加費：一人1,300円(貸し竿、仕掛け、えさ含む)
申込み：9時～10時までに各公園に到着



工場見学&楽しく環境学習

アサヒビール西宮工場

問合せ：〒663-8241 西宮市津門大塚町11-52
TEL:0798-36-9595

夏休み親子見学ツアー

日時：7月23日(土)～8月28日(日)
(毎週木・金・土)
10:00～11:40、14:00～15:40
内容：工場見学
水を大切にする取組み学習
トンボ池見学(希望者)
定員：各回 50名
申込み：電話で必ず予約



大阪ガス ガス科学館

問合せ：〒592-0001 高石市高砂3-1 泉北製造所第2工場内
TEL:072-268-0071
URL:<http://www.oosakagasu.co.jp/gasscience/>

ファミリー見学会

都市ガスやエネルギーについて学べる科学館
日時：毎月第2・4土曜日(7月23日除く)
10:00～12:00、13:30～15:30
内容：天然ガス車に乗って工場見学。液体窒素を使って風船を縮ませたり、ボールを割ったりするユニークな実験
申込み：電話かホームページで必ず予約

大阪市立環境学習センター「生き生き地球館」

問合せ：〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園2-135
TEL:06-6915-5801
URL:<http://chikyukan.com>

夏休み子ども新エネルギー講座

クリーンな新エネルギーをテーマに講座
日時：8月24日(水) 14:00～16:00
内容：地球温暖化ってどんなこと？
暮らしのエネルギー
考えよう新エネルギーと未来の生活
対象：小学生高学年と保護者
定員：定員20名
申込み：往復はがきにて住所、氏名、年齢(学年)、電話番号を記入の上、大阪市立環境学習センター「子ども新エネルギー」係まで

親子で参加

西宮市教育委員会 郷土資料館

問合せ：〒662-0944 西宮市川添町15 - 26

TEL:0798-33-1298

親子で学ぼう西宮郷土史

日時：8月22日(月)・23日(火)・24日(水)
10:00～11:30

8月26日(金) 9:00～17:00

参加費：無料。ただし最終日の臨地学習先の入館料は実費

対象 小学5・6年生とその保護者
4日のうち3日以上参加できる人

定員：20組(応募多数は抽選)

申込み：往復はがきで7月31日(日)締切り必着
住所、氏名(保護者と子ども)
学年、電話番号を明記

西宮市立中央図書館

問合せ：〒662-0944 西宮市川添町15 - 26

TEL:0798-33-0189

親子で実験 ふしぎ科学教室

科学実験と科学おもちゃづくり

日時：8月16日(火) 13:30～16:00

参加費：1人500円

対象：市内在住または在学の小学3年生～
中学生とその保護者

定員：20組(応募多数は抽選)

申込み：往復はがきに参加者全員の氏名・性別・学年・
住所・電話番号を記入の上、西宮市立中央
図書館「親子で実験 ふしぎ科学教室」係
まで。7月31日締切り必着

父親サポート関西

問合せ：TEL:080-5309-5208 FAX:0798-64-6450

親子で遊ぼう！

科学実験&おもちゃづくり

日時：8月7日(日) 10:00～12:00

- ドライアイスで遊ぼう！
- ホーパークラフトづくり

9月4日(日) 10:00～12:00

- やじろべえ！(おもりの働き)
- 恐竜の卵

場所：西宮市民会館 中会議室(阪神西宮駅東出口すぐ)

参加費：親子ペアで3,600円(1回のみ参加は1,800円)

講師：仮説実験授業研究会 渡辺慶二氏ほか

対象：小学生以上の親子

定員：20組

申込み：電話、Faxで7月31日締切り

神戸海洋博物館

問合せ：〒650-0042 神戸市中央区波止場町2-2

TEL:078-327-8983

URL:<http://www.kobe-meriken.or.jp/>

親子で夏休みボトルシップ教室

日時：8月21日(日) 13:00～16:00

内容：ペットボトルの中に船の模型を組み立てる
工作教室

対象：小・中学生1名と保護者の2名1組

参加費：1組1,000円

定員：40組

申込み：応募期間8月1日～10日

往復はがきに住所、氏名、年齢(学年)、電
話番号を明記し「ボトルシップ教室」係まで。

おもしろ工作

サントリーミュージアム「天保山」

問合せ：〒552-0022 大阪市港区海岸通1-5-10

TEL:06-6577-0006

URL:<http://www.suntory.co.jp/culture/smt>

ジオラマを作ってガンダムと遊ぼう

日時：8月20日(土) 13:00～15:00

内容：ガンダムを主人公にしてジオラマを使って
いろんな物語のシー
ンを撮影

参加費：500円

定員：小学生 20名

申込み：往復はがきにて。

8月6日(土)締切り



姫路科学館

問合せ：〒671-2222 姫路市青山1470-15

TEL:0792-67-3961

URL:<http://www.city.himeji.hyogo.jp/atom>

電子工作教室

日時：9月3日(土) 13:30～15:30

内容：乾電池で蛍光灯をつけよう

参加費：1,000円

定員：小学5年生以上 30名

ロボット工作教室

日時：9月11日(日) 10:00～16:00

内容：自走式ロボット梵天丸にチャレンジ

参加費：梵天丸キット代5,000円

定員：小学4年生以上 10名

申込み：往復はがきで開催日2週間前に到着

西宮の学習館・資料館

甲山自然学習館

問合せ：〒662-0001 西宮市甲山町67番地
TEL:0798-72-0037

自然体験、環境学習

甲山周辺の自然環境について学んだり、四季折々の生き物や植物に関する情報を発信しています。

甲山自然学習館はエコハウス

- 太陽熱、地熱を利用した冷暖房
- 自然素材塗料を使用
- 雨水利用

開館時間：9:00～17:00

休館日：年末年始（12月29日～1月3日）



甲子園浜自然環境センター

問合せ：〒663-8142 西宮市枝川町19-10
TEL:0798-49-6401

甲子園浜は阪神間で唯一残された自然の砂浜、干潟、磯がある貴重な浜です。渡り鳥観察コーナーには双眼鏡・望遠鏡が装備してあります。干潮時には約70年前に建てられた阪神パーク跡がみられます。

開館時間：9:00～17:00

休館日：月曜日・年末年始（12月29日～1月3日）

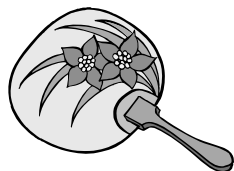
名塩和紙学習館

問合せ：〒669-1147 西宮市名塩2丁目10-8
TEL:0797-61-0880

名塩和紙は原料に雁皮を使い、泥を混ぜて漉くのが特徴です。その伝統や歴史を学習できる施設です。紙漉体験もできます。

開館時間：9:00～17:00

休館日：月曜日・年末年始（12月29日～1月4日）



西宮市貝類館

問合せ：〒662-0934 西宮市西宮浜4-13-4
TEL:0798-33-4888

URL:<http://www.nishi.or.jp/homepage/kairuikan/>

「みてふれてかんじて」貝のふしぎ発見！

海、淡水、陸産の貝2000種5000点を展示している貝類専門の博物館です。

建築家安藤忠雄氏の設計により平成11年に開館。中庭には海洋冒険家 堀江謙一氏のマーメイド4世号が展示されています。

開館時間：10:00～17:00

入館料：大人200円 小・中学生100円

のびのびパスポート、ココロンカード提示で無料

休館日：水曜日・12月29日～1月3日

（ただし7/20～8/31は無休）



夏休み貝と粘土の工作教室

日時：8月6日(土)・7日(日)

10:00～12:00・13:30～15:30

対象：小学生（3年生以下は保護者同伴）

申込み：往復はがきで7月25日までに、氏名・住所・学年・電話番号・開催日の第1希望から第4希望まで明記

夏休み採集生物相談教室

日時：8月27日(土) 10:00～17:00

調査対象：貝・昆虫・植物・海草

酒ミュージアム

問合せ：〒662-0926 西宮市鞍掛町8-21
TEL:0798-33-0008

URL:<http://www.hakushika.co.jp/museum/index.htm>

笹部さくら資料室と酒資料室があり、明治2年築の酒蔵館では酒造道具を展示。

開館時間：10:00～17:00

入館料：一般400円 小・中学生200円

ココロンカード提示で無料

休館日：火曜日（8月16日は開館）

夏期休館（8月17日～19日）

辰馬考古資料館

問合せ：〒662-0062 西宮市松下町2-28
TEL:0798-34-0130

夏季教室展「くらしのなかの造形」

期間：6月18日(土)～9月4日(日)

開館時間：10:00～16:30

入館料：一般200円 65歳以上、大学生100円

高校生以下無料